

テーマ	具体的な目標	具体的な取り組み	反省と自己評価	保護者からのご意見
園の教育理念と目標達成について	<p>保育教諭に対し、理念・目標への正しい理解と、達成に対する意識の向上を図る。</p> <p>&lt;5つの教育ポリシー&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自律教育を目指す</li> <li>・心身のバランスのとれた保育</li> <li>・個性を大切に育てる保育</li> <li>・より良い環境を提供</li> <li>・豊かな経験と体験</li> </ul>	<p>園の教育方針を毎日の保育に生かす様、各保育教諭に対し、日々の会議、保育の具体的な相談の中で意識向上を促す。</p>	<p>コロナの影響もあり、研修や全体会議が行えない状況です。その反面、必要な連絡はしっかりとできていて、職員間のコミュニケーションがよくとれました。職員自ら学ぶ姿勢を促し、より良い保育を心掛けていきたいです。</p>	<p>令和3年度1学期は、参観日及び保護者役員会を中止いたしましたので、ご意見は記載できておりません。</p>
家庭と幼稚園の連携	<p>子どもたちが心身ともに健全に成長できるように、愛情豊かで健康に育てられるように環境を整える。</p>	<p>一人一人の家庭と園生活を把握する。特に、家庭環境に問題のある子は、慎重に問題を把握し、必要であれば外部の専門家と連携を行う。</p>	<p>忘れ物が多い子や衣類の汚れ等が目立つ場合は特に注意を行い、場合によっては小樽市との相談を行った。特に問題はなかったが、今後も注意深く見守ることを心がけています。コロナ禍になり、保護者との会話が減りました。より積極的にお話の機会を作って行こうと考えて居ます。</p>	
園生活の様子、園の教育をお手紙で伝える	<p>クラスだより、園だよりの充実を図り、保護者に保育への理解と集団生活の中の子どもの様子を伝える。</p> <p>担任が撮影したスナップ写真をインターネットで閲覧できるので、園での様子を知ってもらう。</p>	<p>クラスだよりに写真を入れ、画像からリアルに園生活が伝わるように、教育内容、集団生活の様子を伝える。保育教諭の文章力アップに取り組む。担任撮影のスナップ写真は、子どもとの距離が近く、記録としても使えるので、保育の目的を意識して撮影する。</p>	<p>写真入りのお手紙は保護者からも好評です。1年を通じて写真に載るように心がけました。園児全員を同じく掲載できれば良いのですが、工夫して掲載される機会を増やして行こうと思います。</p>	
園児の健康増進と運動能力向上	<p>毎朝のサーキット運動の充実と外遊び、ちびっこ大将のくにての遊びの機会の充実</p>	<p>毎朝のサーキット運動では、眠り脳の活性化を主に置いた運動メニューを取り入る。たくさんの変換を持たせ、様々な体の使い方を体験させ体幹を鍛えていく。ホールでの自由遊びは、ボール、大型ブロック、ろくもく、技巧台を使い、運動制御能力を高めていく。ちびっこ大将のくにての遊びは、自由に野良遊びを体験させ、総合的な運動能力を高めていく。</p>	<p>登園自粛や感染防止の為、園児の登園の日数が減少しています。体を動かす時間も減少傾向であると受け止めています。積極的に体を動かすことを取り入れました。</p>	
健康への配慮(緊急時の対応)	<p>新型コロナウイルスをはじめとする生命に直接関係する感染問題が発生した場合の緊急連絡環境の整備と正確な情報発信。</p>	<p>新型コロナウイルスをはじめとする感染症の感染・感染疑いの情報が速やかに受信、発信される環境作り。緊急事態時の情報発信の環境作り。個人情報保護の遵守の扱い。</p>	<p>緊急メールの受信環境は整備されています。保護者・園児のアドレスは随時更新を行ってます。災害時に迅速に使用できる様に、普段から練習の為、行事や急なお知らせに使うことをこころがけています。</p>	
特別支援を要する子への支援	<p>一人一人が集団で楽しく充実した生活が送れるよう、コミュニケーション能力、情緒のコントロールが取れるように成長してほしい。</p>	<p>一人一人の園児の抱える問題を職員会議等で保育教諭が把握し、専門家にアドバイスをもらう。感覚統合療法への取り組みを実施する。感覚統合、音楽療法の充実の為の環境整備を充実する。日常に感覚統合遊びを取り入れる。クラスでは苦手な部分を繰り返し行うなど、配慮していく。</p>	<p>園児の個性や弱い点を理解して、必要であれば日常の保育上の声掛けや指導を合わせています。</p>	